

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-530687(P2004-530687A)

【公表日】平成16年10月7日(2004.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2004-039

【出願番号】特願2002-589016(P2002-589016)

【国際特許分類第7版】

C 0 7 D 333/62

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 31/559

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 27/06

【F I】

C 0 7 D 333/62

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 31/559

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 27/06

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月9日(2005.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

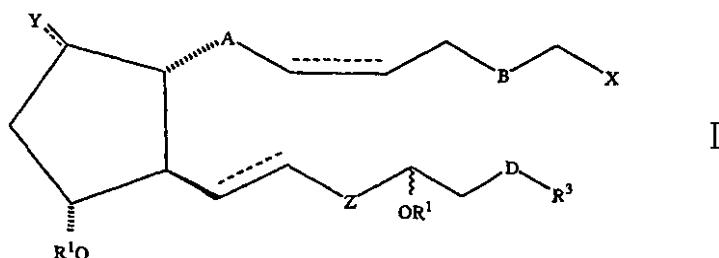
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

治療有効量の下記一般式Iの化合物を、眼高圧症または緑内障を有する動物に投与することを含んで成る眼高圧症または緑内障の治療法：

【化1】



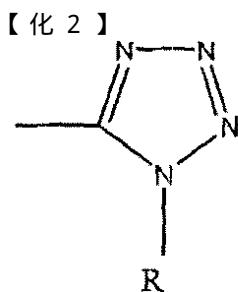
【式中、

陰影線は 配置を表し、三角は 配置を表し、点線は二重結合の存在または不存在を表し；

AおよびBは、CH₂であり；

Dは、共有結合またはCH₂、O、SまたはNHを表わし；

Xは、CO₂R、CONR₂、CH₂OR、P(O)(OR)₂、CONRSO₂R、SONR₂または



であり；

Yは、O、OCOR²、ハロゲンまたはシアノであり；

Zは、CH₂または共有結合であり；

Rは、HまたはR²であり；

R¹は、H、R²、フェニルまたはCOR²であり；

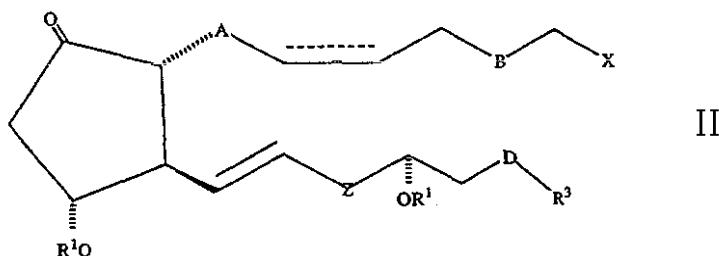
R²は、C₁～C₅低級アルキルまたはアルケニルであり；

R³は、ベンゾチエニル、ベンゾフラニル、ナフチル、またはそれらの置換誘導体であり、該置換基は、C₁～C₅アルキル、ハロゲン、CF₃、CN、NO₂、NR₂、CO₂RおよびORから成る群から選択しうる]。

【請求項2】

該化合物が下記一般式IIで示される請求項1に記載の方法：

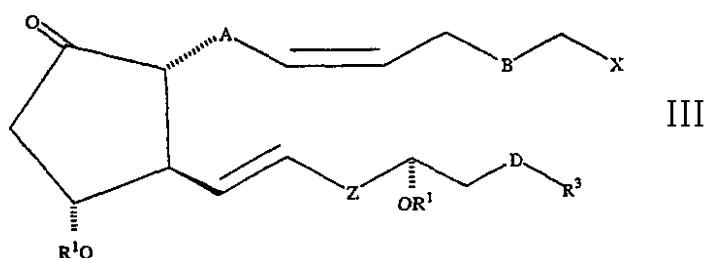
【化3】



【請求項3】

該化合物が下記一般式IIIで示される請求項2に記載の方法：

【化4】



【請求項4】

Zが共有結合を表す請求項1に記載の方法。

【請求項5】

Dが共有結合を表すかまたはCH₂である請求項1に記載の方法。

【請求項6】

XがCO₂Rである請求項1に記載の方法。

【請求項7】

Rが、H、メチル、i-プロピルおよびn-プロペニルから成る群から選択される請求項6に記載の方法。

【請求項8】

RがHまたはn-プロペニルである請求項1に記載の方法。

【請求項 9】

R_1 がHである請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

Dが CH_2 である請求項1に記載の方法。

【請求項 11】

R^3 がベンゾ[b]チエニル、3-クロロベンゾ[b]チエニルまたはナフチルである請求項10に記載の方法。

【請求項 12】

該化合物が、

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-(3-クロロベンゾ[b]チオフェン-2-イル)-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸アリルエステル (6a)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-(3-クロロベンゾ[b]チオフェン-2-イル)-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸 (7a)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-ベンゾ[b]チオフェン-2-イル-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸アリルエステル (6b)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-ベンゾ[b]チオフェン-2-イル-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸 (7b)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-3-ヒドロキシ-2-[(E)-(S)-3-ヒドロキシ-5-ナフタレン-2-イル-ペント-1-エニル]-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸アリルエステル (6c)

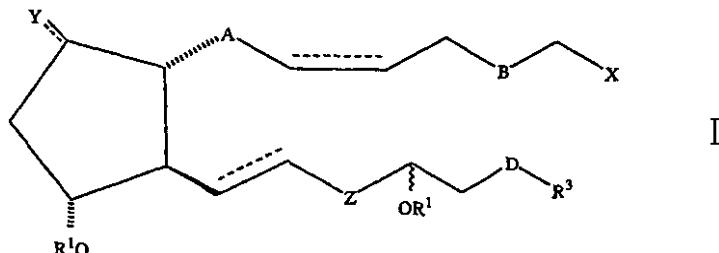
(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-3-ヒドロキシ-2-[(E)-(S)-3-ヒドロキシ-5-ナフタレン-2-イル-ペント-1-エニル]-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸 (7c)

からなる群から選択される請求項1に記載の方法。

【請求項 13】

非毒性の眼用に許容される液体賦形剤と合わせて、治療有効量の下記一般式Iの化合物を含んで成り、計量適用に好適な容器に充填された眼用液剤：

【化5】



[式中、

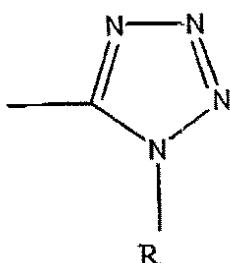
陰影線は 配置を表し、三角は 配置を表し、点線は二重結合の存在または不存在を表し；

AおよびBは、 CH_2 であり；

Dは、共有結合または CH_2 、O、SまたはNHを表わし；

Xは、 CO_2R 、 $CONR_2$ 、 CH_2OR 、 $P(O)(OR)_2$ 、 $CONRSO_2R$ 、 $SONR_2$ または

【化6】



であり；

Yは、0、OH、OCOR²、ハロゲンまたは基であり；

Zは、CH₂または共有結合であり；

Rは、HまたはR²であり；

R¹は、H、R²、フェニルまたはCOR²であり；

R²は、C₁～C₅低級アルキルまたはアルケニルであり；

R³は、ベンゾチエニル、ベンゾフラニル、ナフチル、またはそれらの置換誘導体であり、該置換基は、C₁～C₅アルキル、ハロゲン、CF₃、CN、NO₂、NR₂、CO₂RおよびORから成る群から選択しうる]。

【請求項14】

計量形態で該容器の含有物を投与するのに適合した容器、および該容器中の請求項13に記載の眼用液剤を含んで成る医薬製品。

【請求項15】

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-(3-クロロベンゾ[b]チオフェン-2-イル)-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸アリルエステル(6a)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-(3-クロロベンゾ[b]チオフェン-2-イル)-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸(7a)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-ベンゾ[b]チオフェン-2-イル-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸アリルエステル(6b)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-2-[(E)-(S)-5-ベンゾ[b]チオフェン-2-イル-3-ヒドロキシペント-1-エニル]-3-ヒドロキシ-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸(7b)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-3-ヒドロキシ-2-[(E)-(S)-3-ヒドロキシ-5-ナフタレン-2-イル-ペント-1-エニル]-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸アリルエステル(6c)

(Z)-7-{(1R, 2R, 3R)-3-ヒドロキシ-2-[(E)-(S)-3-ヒドロキシ-5-ナフタレン-2-イル-ペント-1-エニル]-5-オキソシクロペンチル}ヘプト-5-エン酸(7c)

からなる群から選択される新規化合物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】

